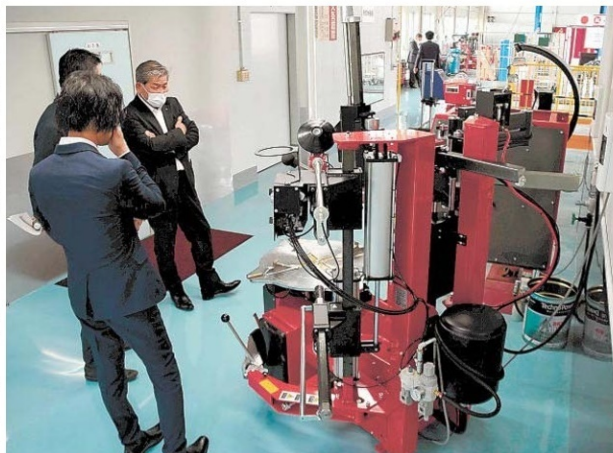


オートセンターを改修 JAいび川、新規設備導入

竣工式

新しく導入されたタイヤチェンジャー＝揖斐川町三輪 JAいび川オートセンター



自動車の整備や車検、販売を行ういび川農業協同組合(JAいび川)オートセンターの改修工事が完了し、揖斐川町三輪の同センターで6日、竣工式が行われた。整備工場の機械を入れ替え、新規設備を導入し、温かみのあるショールームも設けた。

オートセンターは1971年に建設。施設の老朽化が進み、自動車販売や整理管理台数の拡大、利用者の満足度向上を目的に、昨年からは通常営業を行いながら改修工事を進めてきた。鉄骨造り一部2階建て、

延べ約785平方メートル。多彩なタイヤの脱着や交換に対応できるタイヤチェンジャー、ワイドリフトなどを導入。販売商談室や、木目調で落ち着いた内装のショールームもある。改修工事費は1億1380万円。

式典には同JAの関係者や全国農業協同組合連合会岐阜本部(JA全農岐阜)の西村寿文県本部長らが出席。堀尾茂之組合長は「安心して車検や整備を行える場を提供していきたい」とあいさつ。関係者らがテープカットで完成を祝った。

(湯浅裕作)